

コード	20103
作成年度	24年度

基本事業評価表

基本事業名称	ごみ減量化とリサイクルの推進
--------	----------------

総合計画の位置付け	
政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり
施策名称	しまの自然とともに生きる環境づくり

課コード	113	関係課名	
主管課名	環境課		

基本事業の目的

ごみ分別収集の徹底や生ごみ処理容器の設置助成など、ごみ減量化とリサイクルの推進に努める。

基本事業の成果

成果指標名称 1		リサイクル化率		成果指標名称 2			
成果指標の積算根拠		資源化率÷ごみ総排出量		成果指標の積算根拠			
目標達成年度		平成24年度		目標達成年度			
目標達成数値		18%		目標達成数値			
年 度		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	
成果指標 1	目標 A	t	9,449	9,326	9,205	8,539	8,400
	実績 B	t	465	899	869	717	
	達成率 B/A	%	4.9	9.6	9.4	8.4	
成果指標 2	目標 A						
	実績 B						
	達成率 B/A	%					

1次評価	現状	ごみの搬出量は年々減少傾向にあり、ごみ袋有料化制度の導入により、排出抑制への意識改革が進んできている。
	課題	ごみ発生量の抑制だけではなく、再使用、リサイクル化を推進し、さらなる意識改革を図る必要がある。
	改善	住民への普及啓発が重要で、ごみ処理施設の見学やポスター、広報誌等による啓発を今後も継続して行っていく必要がある。
2次評価		ごみ総排出量については、ごみ袋有料化制度の導入などにより一定の効果がみられる。今後も更なる住民への普及活動を推進し、リサイクル率の向上に向けて取り組むこと。
3次評価 住民等の意見		
町の対応		

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成23年度 直接事業費	評価の方向性
1	201030102	ごみステーション整備事業	環境課	2,712千円	(途中) このまま事業を継続
2	201030201	生ごみ減量化等機器購入補助事業	環境課	18千円	(途中) 事業内容を見直して継続
3	201030601	旧ごみ焼却場跡地有効活用事業	環境課	281,207千円	(事後) 平成23年度で事業完了
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				283,937千円	